

福山市民病院 臨床検査科		FCH-MNL-00016
文書名	検査案内「採取容器一覧」 非管理文書	Page 1 / 11

検査案内

(一次サンプル採取マニュアル)

「採取容器一覧」

文書番号：FCH-MNL-00016

第7版

福山市民病院 臨床検査科

福山市民病院 臨床検査科		FCH-MNL-00016
文書名	検査案内「採取容器一覧」	Page 2 / 11

改版/レビュー履歴

版数	使用開始日	改版/レビュー事項
1	2021年6月28日	第1版発行 「検査案内」から分類して発行
1	2021年12月3日	見直し実施
2	2022年3月23日	第2版発行 1.採血容器一覧（院内検査用） 2.採血容器一覧（委託検査用：室温保存） 3.委託検査用（冷蔵保存）の 「ラベル容器名」削除
2	2022年5月13日	見直し実施 文書管理者・発行者変更
3	2023年1月11日	第3版発行 2.採血容器一覧（委託検査用：室温保存）57、緑色ゴム栓・マイコプラズマLAMP法
4	2023年6月12日	第4版発行 表紙から「作成者」・「確認者」・「承認者」・「文書管理者」・「使用開始日」の表記を削除 改版/レビュー履歴から「承認」・「確認」・「作成」・「配布先」の表記を削除 1.採血容器一覧（院内検査用） SARS-CoV-2 抗原定量追加 2.採血容器一覧（委託検査用：室温保存） 5.微生物検体採取容器 SARS-CoV2 抗原用削除
5	2023年12月7日	第5版発行 採血管番号73に検査項目追加
6	2024年5月28日	第6版発行 1.採血容器一覧（院内検査用） 採血管番号5の容器変更 血漿カリウム（参考値）追加 黄色ゴム栓 注意事項追加 黄色プラスチック 検査項目欄へコメント追加 5. 微生物検体採取容器 マイコプラズマ抗原用 削除 呼吸器感染症スクリーニング 追加

福山市民病院 臨床検査科		FCH-MNL-00016
文書名	検査案内「採取容器一覧」	Page 3 / 11

7	2024年9月5日	第7版発行 2.採血容器一覧（委託検査用：室温保存） 容器変更のため「紫色ゴム栓 63」を「白専用 63」へ変更

配布先

臨床検査室受付

(COPY)

福山市民病院 臨床検査科		FCH-MNL-00016
文書名	検査案内「採取容器一覧」	Page 4 / 11

目次






採血管・容器一覧	5
1. 採血容器一覧（院内検査用）	5
2. 採血容器一覧（委託検査用：室温保存）	7
3. 委託検査用（冷蔵保存）	9
4. 微生物検体採取容器（一般細菌用）	10
5. 微生物検体採取容器（迅速、スクリーニング検査用）	11

採血管・容器一覧

※「番号」は検査室倉庫で管理している番号です

1. 採血容器一覧（院内検査用）

番号	1	2	3	4	5	6	7	HCU・東3	各部署
外観									
蓋上部									
キャップ特徴	青色ゴム栓	茶色ゴム栓	紫色プラスチック	紺色プラスチック	水色透明	灰色ゴム栓	紫シール	黄色ゴム栓	血液ガス用
採取量	9 mL	8 mL	2 mL	2 mL	1.8 mL	2 mL	7 mL	8 mL	3 mL
内容	分離剤	高速凝固促進剤	EDTA-2K	EDTA-2K	3.2%クエン酸Na	フッ化Na ヘパリン	EDTA-2Na	高速凝固促進剤 ヘパリン中和剤	ヘパリン
検査項目	生化学感染症 (抗原、抗体) 腫瘍マーカー 甲状腺機能 輸血検査 外注検査 (血清)	生化学感染症 (抗原、抗体) 腫瘍マーカー 甲状腺機能 輸血検査 外注検査 (血清)	血球算定 Hb、Ht 外注検査 (血中薬物濃度)	アンモニア	凝固検査 外注検査	血糖 HbA1c	BNP【院内】 不規則抗体検査 間接クームス 直接クームス 交差試験	生化学感染症 (抗原、抗体) 腫瘍マーカー 甲状腺機能 輸血検査 外注検査 (血清)	血液ガス CBC (ヘパリン採 血指定時)
注意事項	※小児用は別 にあり	透析患者 救急外来のみ	※小児用は別 にあり	採血後、 氷水に入れ、 速やかに 検査室に提出	適正採血量の 範囲内に採血 ※小児用は別 にあり			輸血用保存 (黄色プラス チック)の採 血管と間違え ないように	採血後、蓋を して空気を抜き 切り揉みする 採血後直ちに 検査室へ 採血時間を ラベルに記載

番号	8	9	10	11	12	13	56	106	109	番号なし
外観										
キャップ特徴	桃色プラスチック	黄色プラスチック	水色プラスチック	黒色キャップ	黄色プラスチック	赤色プラスチック	緑色シール			
採取量	500 μL	500 μL	500 μL	1.12 mL	7 mL	2 mL	10 mL	10 mL	検査項目による	—
内容	EDTA-2K	分離剤	3.2% クエン酸Na	3.8% クエン酸Na	分離剤	EDTA-2K	ヘパリンNa			専用スワブ + 前処理液
検査項目	ベビーのCBC (紫色プラスチック採取管と同じ) ベビーの血液型	ベビーの生化学 (青ゴム栓採取管と同じ)		赤血球沈降速度 ■使用期限■ アルミ包装 開封後1ヶ月	輸血前保存 輸血後保存 黄色ゴムの採取管と間違えないよう注意 蓋は開封厳禁(無菌採血)	血液型	血漿カリウム(参考値)			SARS-CoV-2抗原定量 【提出方法】 前処理液にスワブ部分を完全に浸した状態で提出



2. 採血容器一覧（委託検査用：室温保存）

※「番号」は検査室倉庫で管理している番号です

番号	7	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60
外観											
蓋上部											
キャップ特徴	紫色シール	肌色ゴム栓	赤色ゴム栓	ピンク色シール	緑キャップ	緑色シール	緑色シール	緑色ゴム栓	紫色ゴム栓	水色ゴム栓	水色ゴム栓
採取量	7 mL	8 mL	3 mL	3 mL	5 mL	5 mL	10 mL	5 mL	4 mL	8 mL	7 mL
内容	EDTA-2Na	凝固促進剤 +血清分離剤	凝固促進剤入り	ヘパリン（滅菌）	ヘパリン リチウム	ヘパリンNa	ヘパリンNa	ヘパリンNa	EDTA-2Na	ACD-A液	ACD +EDTA2Na
検査項目	レニン定量 カテコールアミン（血中） ACTH アングiotenin 抗利尿ホルモン サイトカイン抗原 サイトカイン抗体抗原 遺伝子 HLA関連 セトニン アミノ酸分析	TaqMan-HBV HBV-DNAリアルタイムPCR HBV遺伝子型(PCR) HBV薬剤耐性変異解析 TaqMan-HCV HCV RNA1b(NS5) HCV薬剤耐性変異解析 HCV群別 HCVコアリネーターゲノム	アルミニウム 亜鉛(血清) クロム(血清) ニッケル(血清)	エンドトキシン β-Dグルカン	QFT-Plus	5 mL 血中脂肪酸分画 アミオダロン G-Band 鉛	10 mL T-SPOT.TB 染色体 *D-LST **リンパ球 幼若化試験	コアカテコールアミン 血液 1.5 mL 赤血球遊離 コアカテコールアミン 血液 1 mL コアカテコールアミン	ビタミンB1 ビタミンB2	PA-IgG	WT1mRNA定量 PML/RARα (PCR血液)
注意事項	蓋は開封厳禁 休前日受付不可 サイトカイン抗原 遺伝子 HLA関連 セトニン	蓋は開封厳禁	蓋は開封厳禁	蓋は開封厳禁 （無菌操作） 3連休以上は受付不可 （通常の週末は受付可能）	蓋は開封厳禁 休前日受付不可 容器は 室温保存	蓋は開封厳禁 休前日受付不可 G-Band, T-SPOT 染色体, D-LST リンパ球幼若化試験 *1薬剤につき1本採血必要 **リンパ球が少ない場合は 多めに採血	蓋は開封厳禁 休前日受付不可 血小板数が 3万/mm ³ 以下の 時は2本必要 (10 mL以上)	蓋は開封厳禁 休前日受付不可	蓋は開封厳禁 休前日受付不可	蓋は開封厳禁 休前日受付不可	蓋は開封厳禁 休前日受付不可



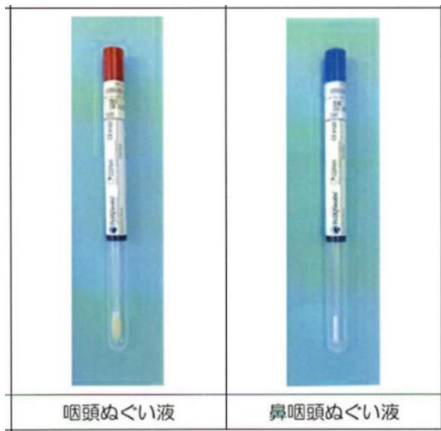
文書名

検査案内「採取容器一覧」
非管理文書

番号	61	62	63	64	65	66	67	68	69	72	73	74
外観												
キャップ特徴	緑色ゴム栓	茶色ゴム栓	白専用	紫色ゴム栓	茶色ゴム栓	黄色ゴム栓	黄色ゴム栓	透明プラ	赤色プラスチック	容器問合せ	容器問合せ	容器問合せ
採取量	3 mL	4 mL	5 mL	2 mL	10 mL	10 mL	2 mL	5 mL	5 mL	2 mL	2mL	2 mL
内容	EDTA-2Na アプロチニン	分離剤	EDTA-2K +血漿分離剤	EDTA-2K	CPD液	安定剤	抗プラスミン	-	凝固促進剤 血清分離剤	凝固促進 フィルム	EDTA-2Na	ヘパリン リチウム
検査項目	HANP VIP グルココリ(IRG)	クリオグロブリン	HIV-1 RNA(PCR)	UGT1A1	NK細胞活性	尿中ミオグロビン	尿中FDP	尿中鉄 尿中銅 尿中亜鉛 尿中マンガン 尿中鉛 尿中クロム 尿中水銀	HBV分子系統 解析	ペランパネル	シロリムス	ALST
注意事項			蓋は開封厳禁	蓋は開封厳禁 休前日受付不可	休前日受付不可	ラベルの検査 種別欄に 『尿(MG)』と 書いてあります 遠心不要	遠心不要	遠心不要	必ず親子同日 の提出が必要 子供4人目か らは親の追加 採血が必要 平日15時半まで 容器は 室温保存		蓋は開封厳禁	蓋は開封厳禁 用紙と容器が セットになっ ている

福山市民病院 臨床検査科		FCH-MNL-00016 Page 9 / 11
文書名	検査案内「採取容器一覧」 非管理文書	

マイコプラズマ核酸同定法（外注）



百日咳核酸同定法（外注）

※百日咳専用スワブです。一般細菌用スワブとは異なります



3. 委託検査用（冷蔵保存）

番号	70	71
外観		
キャップ特徴	透明キャップ	赤茶ゴム
採取量	1 mL	5 mL×4本
内容	0.8 N過塩素酸	保存液
検査項目	乳酸 ビルビン酸	D-LST (ヘパリン用)
注意事項	混和後は血液が茶色に変化する	蓋は開封厳禁 1回投与量の薬剤が必要 平日15時までの受付 採血量は20 mL必要

※「番号」は検査室倉庫で管理している番号です

4. 微生物検体採取容器 (一般細菌用)

容器外観	材料	採取容器	採取量	提出前の保存法	備考
	血液	血液培養ポトル 好気：緑色 嫌気：オレンジ 小児：黄色	成人 ≤10mL 新生児 ≤4mL	室温	各ポトルに10mlずつ採取(嫌気→好気の順に入れる) ※採血量が20mlに満たない場合： 好気に10ml→嫌気に残りを入れる。 小児は黄色1本に1~2ml 冷蔵保存は不可 抗酸菌は培養ポトルでは検査できない
	髄液	滅菌スピッツ	≥2mL	室温	髄膜炎菌は低温では死滅しにくい。直ちに提出 検体量は少なくとも検査できるが、検出率が低下する
	穿刺液 (胸水、腹水、関節液、囊胞内容など)	滅菌スピッツ	≥1mL	冷蔵庫 2-8℃	可能なかぎり多量に採取する(ラベル1枚ごとに10ml 1本) リン菌の検査が必要な場合は直ちに提出。室温保存
	ドレーン排液	滅菌スピッツ	≥1mL	冷蔵庫 2-8℃	嫌気性菌を疑う時はコメントに入力をお願いします
	カテーテル先端 (血管内カテーテル、シャントチューブなど)	滅菌スピッツ	先端部分を 5~6cm	冷蔵庫 2-8℃	乾燥を防いで、無菌的に採取
	尿 (中間尿・導尿・膀胱穿刺尿など)	滅菌スピッツ 滅菌コップ	≥1mL	冷蔵庫 2-8℃	患者に採尿方法を十分説明する(特に女性) 蓄尿の一部は不可 目的菌が淋菌の場合、冷蔵不可(直ちに提出)
胆汁 (PTCD胆汁など)	滅菌スピッツ	≥1mL	冷蔵庫 2-8℃	チフス菌・パラチフスA菌が検出される場合があるので注意	
	糞便	採便容器	小指頭大 約1g	冷蔵庫 2-8℃	綿棒による採取はできるだけ避ける <i>C. difficile</i> の検査が必要な場合は直ちに提出 海外渡航者はその旨明記
	喀痰	滅菌カップ 滅菌スピッツ	≥1mL	冷蔵庫 2-8℃	採取方法を十分に説明(採取前にうがいをし、口腔内を十分に清潔にする) 抗酸菌培養や抗酸菌遺伝子検査がある場合、最低でも3mL必要
	咽頭粘液 (扁桃周囲膿瘍など) 膿・分泌物 (耳・鼻漏、皮膚、創部、潰瘍部、生殖器)	カルチャー スワブ 滅菌スピッツ		冷蔵庫 2-8℃	乾燥を防いで、直ちに提出 リン菌を検査する場合には直ちに提出 不可能な場合は室温保存乾燥を防ぐ 創部は深部より採取 オレンジ：細い綿棒 青：太い綿棒 用途により使い分けてください(扁桃周囲膿瘍など)咽頭粘液・分泌物

福山市民病院 臨床検査科		FCH-MNL-00016 Page 11 / 11
文書名	検査案内 「採取容器一覧」	

5. 微生物検体採取容器（迅速、スクリーニング検査用）

A 群 β 溶血レンサ球菌抗原用



インフルエンザウイルス抗原用（緑色）



アデノウイルス抗原用（オレンジ色）



RS・ヒトメタニューモウイルス抗原用（水色）



SARS-CoV-2 PCR 検査・呼吸器感染症スクリーニング



※採血管、綿棒などの採取器具にはいずれも使用期限が設けてあり、採血管や採取容器の外袋に記載があります。

小さい文字で見にくい部分もありますが、採取前に必ず確認してください。検査項目が特殊でありオーダーがない検査につきましては特にご注意をお願いいたします。